

フランスウィーク2022

France week 2022

La semaine française 2022

2022年
11月 14日(月) → 18日(金)

受講方法 対面・オンライン 同時配信

会場 名古屋外国語大学 名駅キャンパス(BIZrium 6階) ヴラリ

定員 対面 50名、オンライン 500名

参加
無料

言語 日仏語、同時通訳

京都を愛する さまざまな方法について

11月14日(月) 15:00~16:30

京都に1年滞在した後、日本の古都を舞台とした小説を立て続けに発表しているフランスの作家ミュリエル・バルベリ氏と、京都大学在中にフランスを舞台とした『日蝕』により作家デビューを果たした平野啓一郎氏を招き、京都の持つ不思議な魅力について、また邦訳されたバルベリ氏の小説『京都に咲く一輪の薔薇』(永田千奈訳、早川書房)について語り合います。イベント後にはサイン会も予定されています。*イベント当日、会場での書籍販売はございません。購入済みの書籍をお持ちください。



ミュリエル・バルベリ

Muriel Barbéry [フランス人小説家]

モロッコ生まれフランスの小説家。高等師範学校を卒業後、複数の大学で哲学教師を務めながら小説『至福の味』を出版、小説第2作の『優雅なハリネズミ』が2006年にフランスで100万部を超えるベストセラーになる。大学での職を辞し、2008年から京都に1年滞在。その後京都を舞台とした一連の小説を執筆している。第一作『京都に咲く一輪の薔薇』(早川書房)は11月に邦訳出版され、その続編は2022年フランスで最も権威あるゴンクール賞の候補となっている。



平野 啓一郎 [小説家]

愛知県生まれ、北九州市に育つ。京都大学在学中に『日蝕』で芥川賞を受賞。19世紀フランスを舞台とした小説『霧送』発表後、2004年パリに文化庁の文化大使として1年間滞在。『空白を満たしなさい』、『マチネの終わりに』など近年作品が映画化されることが多く、またその小説は様々な言語に翻訳されている。最新作は近未来の日本を舞台にヴァーチャル・フィギュア、自由死、移民など今時の問題を扱った『本心』。小説『ある男』は映画化されベネチア映画祭に出品。日本では11月18日から一般公開される。

魔女とは誰のことか?

11月18日(金) 15:00~16:30

フランスで大ベストセラーとなった『魔女、女性たちの不屈の力』(いぶきけい訳、国書刊行会)の日本語版出版記念に著者のモナ・ショレ氏が来日し、松尾亜紀子氏(編集者、フェミニズム書店エトセトラブック代表)とかつてのそして今日の女性の生き方、その多様性の実現へ向けての対話を行います。また本年フランス人女性として初のノーベル文学賞に輝いたアニー・エルノー氏とショレ氏の長年にわたる親交についても話を伺います。



モナ・ショレ

Mona Chollet [ジャーナリスト・作家]

スイス、ジュネーブ生まれ。ジュネーブ大学で学士号、フランスのリールジャーナリズム学院で修士号を得る。作家、フランスのフェミニズム第一人者。著書『魔女、女性たちの不屈の力』(国書刊行会)をはじめ女性の生き方に関する著書多数。



松尾 亜紀子 [編集者]

エトセトラブックス代表、編集者。出版社で15年間編集者として勤めた後、2018年フェミニスト出版社「エトセトラブックス」をスタート。同社の刊行物は、フェミマガジン「エトセトラ」(現在VOL.7まで)、ペルブックス「フェミニズムはみんなのもの」(堀田碧訳)、牧野雅子「痴漢とはなにか」など。21年、東京・新代田にフェミニズム書を集めた同名書店をオープン。

対象 どなたでも参加いただけます(要申込・先着順)

共催 フランス語学科、ワールドリベラルアーツセンター

後援 アリانسフランセーズ愛知フランス協会

申し込み方法

準備の都合がありますので、事前のお申込みをお願いいたします。

下記のQRコードを携帯電話やスマートフォンで読み込んでいただくか、下記URLをパソコン等で直接入力して、申し込みフォームに必要事項を入力、送信してください。

応募
締切

11月7日(月) 23:59

*応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。

*定員になりましたら締切日前でも募集締切とさせていただきます。

<https://req.qubo.jp/wlac/form/20221114>応募
締切

11月11日(金) 23:59

*応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。

*定員になりましたら締切日前でも募集締切とさせていただきます。

<https://req.qubo.jp/wlac/form/20221118>関連映画
自由視聴

日進キャンパス・中央図書館

名駅キャンパス・ヴラリ

■11月15日『デリリとパリの時間旅行』

■11月15日『京都、マイマザーズ・ブレイス』

■11月16日『美しい緑の星』

■11月16日『燃ゆる女の肖像』

■11月17日『5時から7時までのクレオ』

■11月17日『5時から7時までのクレオ』

イベントの開催にあたって

◎新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、開催方法を変更させていただきます場合があります。
ご来場前に必ず当該イベントのホームページにて開催の有無をご確認ください。

◎会場では感染症対策のため、換気を行う場合があります。
発熱・咳などの症状のある方は、参加をご遠慮ください。

◎本イベントにおける写真撮影や録音はご遠慮いただきますようお願い申し上げます。
イベント中は記録用として撮影を行います。本学ウェブサイトやその他の刊行物に、写真が掲載されることがありますのでご了承ください。

本学へのアクセスについて

〒451-0051

愛知県名古屋市西区則武新町3丁目1番17号

BIZrium名古屋6階

BIZrium専用エレベーターで6階までお上がりください。

駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

講演会当日の連絡先

名古屋外国語大学 名駅キャンパス事務局

TEL 052-526-3103 (直通)

